

第47期 期末報告書

(2023年3月1日～2024年2月29日)

● 株主・投資家の皆様へ

2023年12月にオープンした明石二見店（PRO業態とHC業態のハイブリッド店舗）



証券コード7516

 **コーナン**
コーナン商事株式会社

株主の皆様へ

第47期(2023年3月1日~2024年2月29日)の事業の状況

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第47期(2024年2月期)の概況についてご報告申し上げます。

第47期は、物価上昇に伴う消費マインドの冷え込みによる客数の減少が続く中、日用消耗品やPRO向け商材など売れ筋商品の価格の値下げに取り組むと共に、当社の強みであるPRO業態を積極的に展開していくことで、既存店を含め順調に売上高を伸ばすことができました。また、利益面におきましても、円安の影響などにより粗利率は低下しましたが、売上高が伸びたことと、水道光熱費の使用量削減をはじめとする経費コントロールの成果もあり、増益で終えることができました。

昨年6月にホームインブループメントひろせを子会社化したこともあり、コーナングループ連結で、売上高は4,563億45百万円(前年同期比7.8%増、計画比0.5%増)、売上総利益は1,708億6百万円(同6.9%増、同0.9%減)、営業利益は240億97百万円(同9.4%増、同5.2%増)、経常利益は225億98百万円(同9.0%増、同7.1%増)、当期純利益は140億54百万円(同6.2%増、同3.7%増)となり、3期ぶりに増収増益となりました。

新規出店につきましては、ホームセンターを8店舗、コーナンPROを12店舗、建デポを8店舗の国内計28店舗をオープンし、さらにホームインブループメントひろせの32店舗がグループインし、海外におきましては、ベトナムに2店舗オープンしたため、第47期末時点のグループ店舗数は598店舗となりました。

第48期の業績予想としましては、コーナングループ連結で、売上高4,845億円(前年同期比6.2%増)、売上総利益1,812億円(同6.1%増)、営業利益259億円(同7.5%増)、経常利益240億円(同6.2%増)、当期純利益148億円(同5.3%増)を計画しております。また、48期は、600店舗達成記念セールをはじめ客数の回復に尽力するとともに、企業価値の向上に向け、事業戦略として出店・ドミナント強化、PRO事業の強化および日用品・ペット・園芸・PRO商材など利用頻度の高い商品の開発・販売力強化など、財務戦略として成長投資と株主還元のパランスを意識したキャッ



代表取締役社長 足田 直太郎

シュアロケーションの適正化に取り組んでまいります。また、非財務戦略として、CO₂排出量削減などのサステナビリティへの取り組みや、従業員のエンゲージメント向上をはじめとする人的資本経営にも積極的に取り組み、第3次中期経営計画最終年度(2025年度)にROE10%以上を目指し、PBR上昇を展望してまいります。

株主還元の充実

当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。

この方針のもと、第47期は1株当たり中間配当47円と期末配当48円を合わせて年間95円の配当といたしました。これにより10期連続の増配となりました。さらに、第48期の配当につきましては、1株当たり5円増配し、年間100円の配当を予定しております。また、2024年4月10日に公表しました通り、総額30億円、株式総数80万株(発行済株式総数(自己株式を除く))に対する割合2.62%)を上限とした自己株式の取得を計画しています。株主還元の目標として、第3次中期経営計画期間中(2021-2025)につきましては、総還元性向30%以上、DOE(株主資本配当率)2.0%を目指しております。引き続き、投資計画および財務の健全性維持などを総合的に勘案し、利益還元を実施してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き絶大なるご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第3次中期経営計画(2021-2025)

~ずっと大好きや!!コーナン~ これからもあなたにぴったり

当社は、長期ビジョン「New Stage 2025」の実現に向け、2021年4月に「第3次中期経営計画~ずっと大好きや!!コーナン~ これからもあなたにぴったり」を公表しました。当中期経営計画の目指す姿である誰からも愛される存在で「日本を代表する住まいと暮らしの総合企業」を実現するために、売上規模の拡大と高収益を継続して追求すると共に、財務体質も更に強化してまいります。

数値目標 (2025年度)	売上高 5,000億円	経常利益 310億円	当期利益 195億円
	ROE 10.0%	総還元性向 30%以上	DOE 2.0%

《企業価値向上に向けた取り組み》

⇒ ROE10%以上を目指すことでPBR1倍超えを展望

$$\begin{array}{c}
 \text{PBR(株価純資産倍率)} \\
 \text{2023年度実績} \quad \mathbf{0.81倍}
 \end{array}
 =
 \begin{array}{c}
 \text{ROE(自己資本利益率)} \\
 \mathbf{9.16\%}
 \end{array}
 \times
 \begin{array}{c}
 \text{PER(株価収益率)} \\
 \mathbf{8.8倍}
 \end{array}$$

ROE = 当期純利益率 × 総資産回転率 × 財務レバレッジ

◆ 成長戦略への投資推進(☆は中期経営計画で掲げる5つの重点戦略)

☆PB商品開発戦略	ペット・園芸・レジャー・PRO商材を重点に独自性・値ごろ感ある商品開発推進
☆店舗デジタル化戦略	ECサイト活用による店舗送客・売上UPを軸としたインフラ整備
☆店舗業務効率化戦略	次世代POS・営業支援端末導入による労働時間圧縮・人件費削減推進
☆フォーマット戦略	PRO+HCのハイブリッド出店・改装による売上UP・店舗運営の効率化
☆人材戦略	「人材育成方針」に基づく体系的な教育/「環境整備方針」に基づく働き甲斐のある職場づくり
PRO事業強化戦略	都市店舗展開の地の利や永年の販売ノウハウを生かしたPRO・HC HI部門の更なる強化
出店/ドミナント強化戦略	新店売上の積み上げと販売網の強化(PRO出店を強化)
商品販売力強化戦略	日用品・ペット・園芸・PRO消耗品など利用頻度の高い商品にフォーカスした品揃えや売り場づくり徹底
M&A戦略	帳合先の統一による値入改善、PB商品導入などによるグループシナジーの発揮

- ◆ 収益性・効率性の向上
 - ・粗利率改善 :PB売上構成比UP/原価改善(含むグループ統一化シナジー)
 - ・コストコントロール:店舗業務効率化を通じた人件費抑制・労働生産性UP/物流コスト削減
 - ・適正在庫コントロール

◆ IR強化/開示内容充実化

【新規開発PB商品事例】



■ 高さや角度が変えられる猫用食器台

【グラングリーン大阪へ出店】



■ グラングリーン大阪 外観鳥瞰図



2024年9月
オープン予定



■ gardens umekita店 売場イメージ図

第47期の主なトピックス (2023年3月～2024年2月)

2023年3月

- 株式会社ビーバートザンを合併
- 千葉県柏市に「建デポ柏十倉二店」をオープン
- 健康経営優良法人2023認定
- 香川県高松市に「上天神中央通店」をオープン
- 千葉市中央区に「PRO松ヶ丘インター店」をオープン

4月

- 滋賀県長浜市に「イオン長浜店」をオープン
- 沖縄県豊見城市に「PRO豊見城豊崎店」をオープン

5月

- ベトナムのハノイに「ビンコムグエンチータン店」をオープン

6月

- 株式会社ホームインブループメントひろせを子会社化



- 静岡県掛川市に「イオンタウン大須賀店」をオープン

7月

- 山口県防府市に「イオンタウン防府店」をオープン



- 全国農業協同組合連合会様へのPB商品供給開始
- 北九州市八幡東区に「建デポ八幡春の町店」をオープン
- キリン堂様とのPB商品相互供給開始
- ベトナムのビンズンに「ソラガーデン店」をオープン

8月

- 東京都練馬区に「建デポ大泉インター店」をオープン
- 大阪府八尾市に「PRO外環八尾山本店」をオープン
- 「JPX日経インデックス400」(3年連続)及び「JPX日経中小型株指数」構成銘柄への採用



- 日本DIYホームセンターショー2023に出展
- 仙台市太白区に「PRO中田店」をオープン

9月

- 愛知県春日井市に「PRO春日井稲口店」をオープン



9月

- 香川県高松市に「多肥店」をオープン



- 大阪市城東区に「PRO関目店」をオープン
- 大阪市西成区に「PRO梅南店」をオープン

10月

- 東京都小平市に「建デポ小平鈴木町店」をオープン
- 名古屋市守山区に「PRO新守山店」をオープン
- 福岡市博多区に「建デポ博多上牟田店」をオープン



11月

- 福岡市西区に「建デポ福岡今宿店」をオープン
- 東京都板橋区に「PRO板橋徳丸店」をオープン

12月

- 兵庫県明石市に「明石二見店」をオープン (PRO業態とHC業態のハイブリッド店舗)
- 広島県福山市に「新市店」をオープン
- 熊本市東区に「建デポ熊本東バイパス店」をオープン
- 熊本市北区に「建デポ熊本高平店」をオープン
- 香川県高松市に「香西本町店」をオープン
- 千葉市中央区に「PRO道場店」をオープン

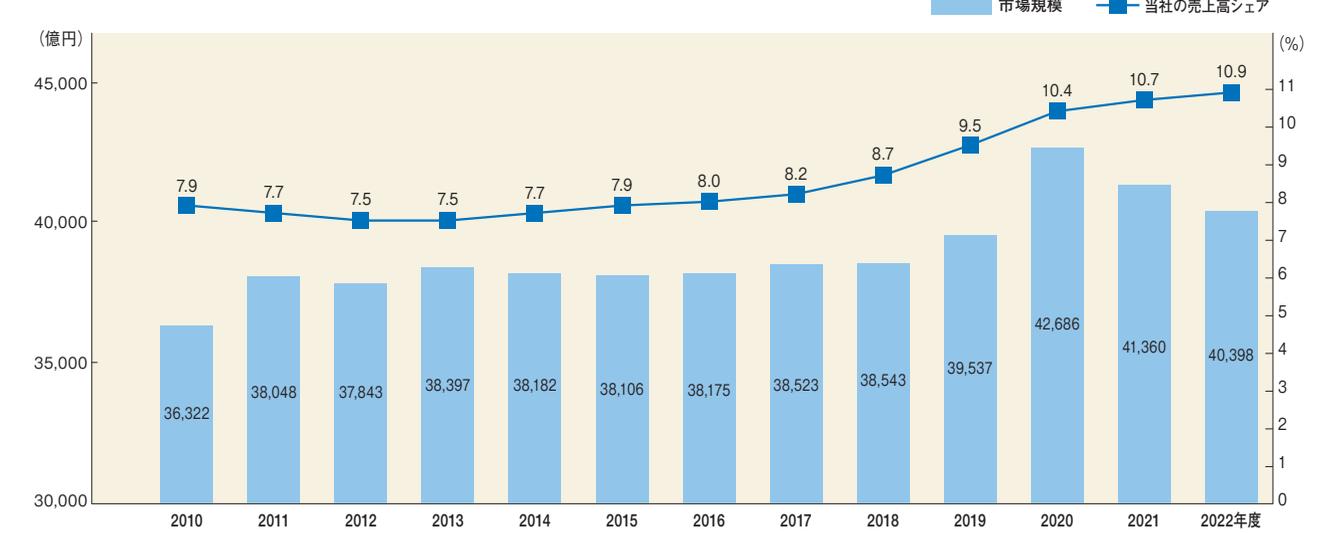


2024年2月

- 埼玉県富士見市に「PRO富士見店」をオープン
- 福岡県久留米市に「PRO久留米インター店」をオープン
- ホームセンターみつわ様へのPB商品供給開始

2022年度					
順位	会社名	営業収益(億円)	2022年度店舗数	本社所在地	株式公開市場
1	カインズ	5,158	328	埼玉県	—
2	DCMホールディングス	4,768	675	東京都	東証プライム
3	コーナン商事	4,390	539	大阪府	東証プライム
4	コメリ	3,794	1,214	新潟県	東証プライム
5	アークランズ	3,134	145	新潟県	東証プライム
6	ナフコ	2,022	359	福岡県	東証スタンダード
7	アレンザホールディングス	1,491	290	福島県	東証プライム
8	島忠	1,319	53	埼玉県	—
9	ジョイフル本田	1,290	22	茨城県	東証プライム
10	ロイヤルホームセンター	956	61	大阪府	—

■ホームセンター市場規模・当社の業界内売上高シェア



上記ランキング及び市場規模数値は、2023年8月発行の「DIAMOND HOMECENTER」の資料をもとに作成いたしました。

お客様の幅広いニーズに応える、コーナンの業態戦略

ホームセンター



(上) 2023年12月にオープンした「香西本町店」
(下) 2023年12月にオープンした「新市店」

幅広い品揃え、地域密着型のホームセンターです。お値打ち価格で役に立つ生活必需品をお届けすることでお客様の利便性を追求するとともに、DIY、ガーデニングなどでの余暇の活用により生活に彩りを添え、快適な住まいの実現を後押ししています。また近年ではフォーマット戦略として駅前の複合商業施設内への出店やPRO+ホームセンターのハイブリッド店舗の出店など新たな取り組みを行っています。

2024年2月末 **340**店舗
※CAMP DEPOT含む

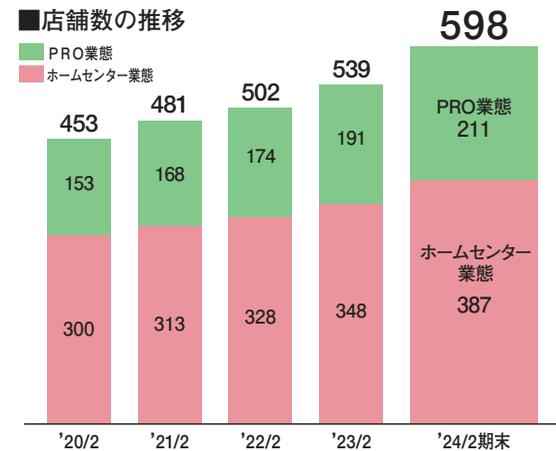
PRO



2023年10月にオープンした「PRO新守山店」

プロのお客様の厳しい目に応える専門性の高い資材、塗料、作業用品などを幅広く品揃えするプロ向け専門店です。近年は売場面積300坪～500坪クラスの小型店の出店も強化し、都市部でも出店しやすい店作りで幅広い店舗展開を行っています。

2024年2月末 **130**店舗



2024年2月末 総店舗数 **598**店舗

コーナングループ一覧



■株式会社建デポ 首都圏を中心としたプロ顧客向け会員制建築資材卸売店舗の運営 <https://kendepot.co.jp/>



■株式会社ホームインブルーメントひろせ 九州地方においてホームセンターと食品スーパーを併設した店舗等を運営 <https://www.hihirose.com/>



■KOHNAN VIETNAM CO., LTD.

■コーナンベトナム ベトナムでのホームセンター運営 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/vietnam/



■KOHNAN (CAMBODIA) CO., LTD.

■コーナン(カンボジア) カンボジアでのホームセンター運営 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/cambodia/



■コーナンビジネスイノベーション株式会社 店舗作業支援などの総合サービス業 https://www.hc-kohnan.com/corporate/group_companies/kbi

建デポ



2023年11月にオープンした「建デポ博多上牟田店」

株式会社建デポは首都圏を中心に展開するプロ顧客向け会員制建築資材卸売業です。2019年6月に同社を当社グループに迎え入れ、2023年度には新店を8店舗オープンし、店舗数は80店舗に到達しました。売上及び利益ともに着実に成長し、当社グループにとってますます重要な位置付けを占めるようになっていきます。新たな取組みとして、法人向けECサイト及び建築資材や道具のアウトレット店などの新規事業にもチャレンジしています。今後も売上ならびに安定収益を確保し、より一層当社グループのシナジー効果を創出できるよう継続的努力をまいります。

2024年2月末 **80**店舗

海外グループ会社



2023年7月にオープンした「ソラガーデン店」(ベトナム ビンズン省)

2016年7月にベトナム社会主義共和国へ、2022年7月にカンボジア王国へそれぞれ1号店をオープンいたしました。ベトナムにおいては、2023年度に新店を2店舗オープンしております。品揃えの充実や店舗改装等も進め、売上・利益の最大化を目指してまいります。

2024年2月末 ベトナム**13**店舗 カンボジア**3**店舗

ホームインブルーメントひろせ



ホームセンターと食品スーパーを併設した「スーパーコンビ白杉店」

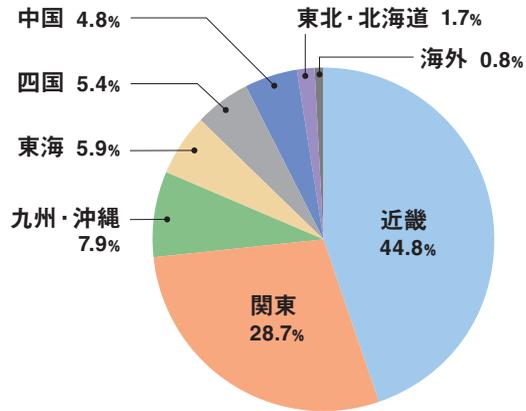
株式会社ホームインブルーメントひろせは、九州地方においてホームセンター、プロ及び食品店舗事業を32店舗展開しております。2023年6月に同社を当社グループに迎え入れ、九州における店舗網拡大につながりました。当社は、同社の強みを活かしたシナジー効果を創出し、九州のドミナント拡大と食品スーパー部門のノウハウ蓄積により更なる業容拡大を目指してまいります。

2024年2月末 **32**店舗

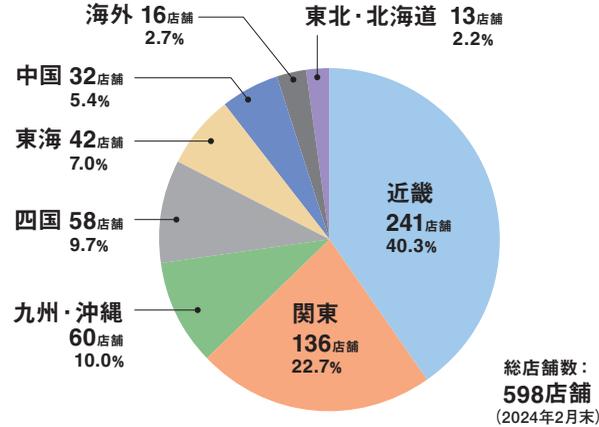
KBI

2022年10月、全額出資子会社の「コーナンビジネスイノベーション株式会社」を設立いたしました。現在アウトソーシングしている店舗作業の一部内製化やPOS(販売時点情報管理)データを活用したマーケティング事業等を行います。2023年度より、店舗の遊休地を活用した陸上養殖事業や、地域福祉の一環である訪問看護事業などの新規事業に取り組んでおります。

■売上高構成比 (2024年2月末)



■店舗数構成比 (2024年2月末)



■2024年2月末時点：店舗数計 **598**店舗 (出店30店舗 退店3店舗)

国内	ホームセンター		PRO		ホームセンター + 食品 + PRO
	コーナン	コーナンPRO	Ken Depot pro	HI topt	
582 店舗 (出店28、退店3)	340 店舗 (出店8、退店2) ^{※1}	130 店舗 (出店12、退店1)	80 店舗 (うちFC3) (出店8、退店0)	32 店舗 (うちPRO1) (出店0、退店0)	
海外	KOHAN (VIETNAM) CO., LTD. (ベトナム)		KOHAN (CAMBODIA) CO., LTD. (カンボジア) (非連結)		
	16 店舗 (出店2、退店0)	13 店舗 (出店2、退店0) ^{※2}	3 店舗 (出店0、退店0)		

※1 CAMP DEPOT の店舗数 9 店舗を含んでおります。

※2 店舗数はコーナンベトナムの会計期間 (1月～12月)ではなく、当社の会計期間 (3月～2月)内に出店した店舗数を表示しております。

■2025年2月期 出店計画：39店舗 (予定)

店舗数	ホームセンター	PRO	Ken Depot pro	HI topt
国内	37	15	14	8
海外	2	2 ^{※1}	0	0

※1 店舗数はコーナンベトナムの会計期間 (1月～12月)ではなく、当社の会計期間 (3月～2月)内に出店した店舗数を表示しております。

■2025年2月期末 店舗数計：637店舗 (予定)

店舗数	ホームセンター	PRO	Ken Depot pro	HC+ 食品 + PRO
国内	619	355	144	88 (うちFC3)
海外	18	15 ^{※1}	3	32 (うちPRO1)

お客様の利便性を第一に考えた、店づくり・サポート体制

600店舗達成記念企画

当社は2024年3月にグループ全体で600店舗を達成いたしました。この600店舗達成を受け、厳選商品の価格強化や、抽選で賞品が当たるコーナングループ合同のキャンペーンなどに取り組んでおります。また、600店舗達成を記念した新たなテレビCMの放映も行うなど、様々な販売促進活動を実施しております。CM動画は、当社公式のYouTubeチャンネル「コーナンチャンネル」にて公開しております。



オンラインサービス

当社ECサイトの「コーナネショップ」では、WEB限定商品の販売や特別キャンペーンの実施などにより全国のお客様にお買い物を楽しんで頂いております。2022年10月の全面リニューアルにより店舗在庫が確認可能になるなど、更に便利な機能が追加されました。また、2024年1月に新たにペットショップサイトの「pet plaza」を開設しました。当社の重点カテゴリの1つであるペット関連商材の新たなチャネルとして、各店舗の生体検索などの新機能を搭載しております。このようなサービス拡充を通じて、お客様にとってより便利なオンラインサービスを目指しております。

コーナネショップURL：
<https://www.kohnan-eshop.com/>



ペットショップサイトURL：
<https://petplaza.kohnan-eshop.com/>



リフォーム

コーナンリフォームでは「ホームセンター」として地域に密着し、お客様に満足頂けるリフォームを目指しております。当社リフォームの強みである、気軽に分かりやすく安心できるリフォームをご提案いたします。ライフステージの変化によるリフォームやデザイン性のあるリフォームなどさまざまなご相談にお応えいたします。また、多様なお客様一人ひとりのご要望にお応えすべく、専門の相談員を配置するカスタムリフォームコーナーの拡大に注力しております。ここ最近では新規出店や既存店改装によりカスタムリフォームコーナー導入店舗を増やし、更なる利便性向上を目指しております。

コーナンリフォームURL：
<https://www.hc-kohnan.com/reform/>



コーナンカスタムリフォームURL：
https://www.hc-kohnan.com/reform/custom_reform/



2024年3月に改装オープンした鎌倉大船店のカスタムリフォームコーナー

法人営業

法人営業部では官公庁・法人企業様に対しホームセンターならではの品揃えを活かしたご提案をしております。法人企業様向け掛購入カードの「コーナンコーポレートカード」も皆様にご好評を頂いております。また、法人様向けのECサイト「コーナネショップ for Business」も新たに開設し、オフィス用品などを中心に幅広く品揃えております。

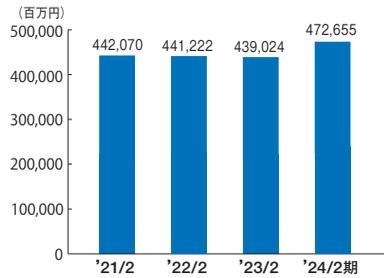
官公庁・法人様向け専用ホームページURL：
<https://www.hc-kohnan.com/business/>



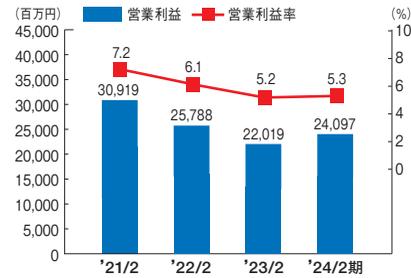
コーナネショップ for Business URL：
<https://www.kohnan-eshop.com/shop/r/rtop/>



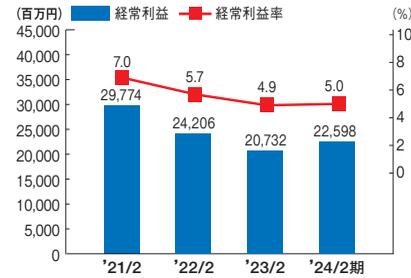
■営業収益



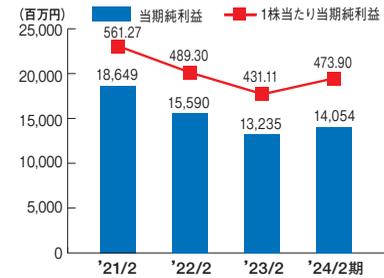
■営業利益



■経常利益



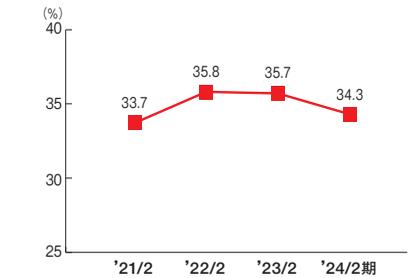
■当期純利益 / 1株当たり当期純利益 (EPS)



■総資産 / 純資産



■自己資本比率



2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用した数値となっております。

貸借対照表

項目	(百万円未満切捨)	
	前期末 (2023年2月末)	当期末 (2024年2月末)
●資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,218	11,723
売掛金	13,568	15,798
商品	108,898	121,758
その他	9,608	10,176
流動資産合計	141,292	159,455
固定資産		
有形固定資産	189,393	206,786
無形固定資産	26,888	26,860
投資その他の資産	61,675	65,455
固定資産合計	277,957	299,101
資産合計	419,249	458,557

項目	(百万円未満切捨)	
	前期末 (2023年2月末)	当期末 (2024年2月末)
●負債の部		
流動負債		
買掛金	42,280	44,823
短期借入金	20,937	24,000
1年内返済予定の長期借入金	26,624	27,673
その他	25,712	28,536
流動負債合計	115,553	125,032
固定負債		
長期借入金	87,626	108,138
その他	66,514	68,129
固定負債合計	154,140	176,267
負債合計	269,694	301,300
●純資産の部		
資本金	17,658	17,658
資本剰余金	17,922	17,922
利益剰余金他	113,463	120,852
株主資本合計	149,043	156,432
評価・換算差額等合計	511	825
純資産合計	149,555	157,257
負債・純資産合計	419,249	458,557

損益計算書

項目	(百万円未満切捨)	
	2023年2月期	2024年2月期
売上高	423,136	456,345
営業収入	15,888	16,309
営業収益	439,024	472,655
売上総利益	159,835	170,806
販売費及び一般管理費	153,704	163,018
営業利益	22,019	24,097
営業外収益	1,255	1,389
営業外費用	2,542	2,888
経常利益	20,732	22,598
特別利益	73	31
特別損失	1,263	1,578
税引前当期純利益	19,541	21,051
法人税等	6,306	6,996
当期純利益	13,235	14,054

※2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用しております。

キャッシュ・フロー計算書

区分	(百万円未満切捨)	
	2023年2月期	2024年2月期
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,402	22,494
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,935	△24,013
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,428	2,502
現金及び現金同等物の期首残高	12,224	9,199
現金及び現金同等物期末残高	9,199	10,205

第48期 (2024年3月1日~2025年2月28日) 計画

項目	(百万円未満切捨)			
	2025年2月期 第2四半期 (累計)	前年同期比 (%)	2025年2月期 通期	前年同期比 (%)
営業収益	252,400	106.0	501,300	106.1
売上高	244,000	106.0	484,500	106.2
売上総利益	92,000	105.9	181,200	106.1
営業収入	8,400	103.7	16,800	103.0
販売費及び一般管理費	83,800	105.6	172,180	105.6
営業利益	16,600	106.2	25,900	107.5
経常利益	15,700	105.0	24,000	106.2
当期純利益	10,600	103.4	14,800	105.3

☆ 株主総数…18,518名
 ☆ 発行済株式総数…34,682,113株

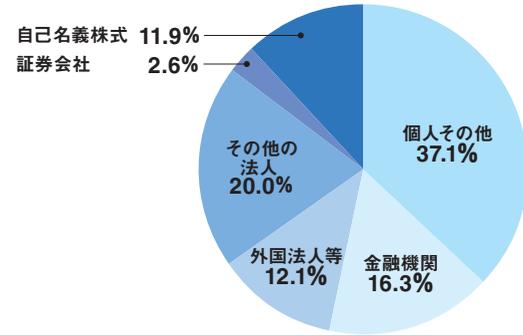
■大株主

2024年2月29日現在(千株未満切捨)

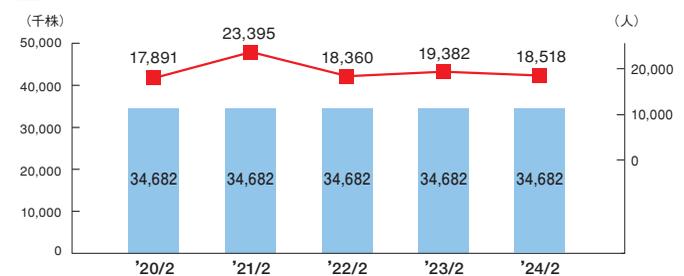
株主名	所有株式数(千株)	所有株式比率(%) ^(※)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,615	8.56
港南株式会社	2,040	6.68
疋田 耕造	1,807	5.91
疋田 直太郎	1,797	5.88
コーナン商事取引先持株会	1,214	3.98
アイリスオーヤマ株式会社	1,101	3.60
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,001	3.28
株式会社日本カストディ銀行(信託E口)	949	3.11
YS株式会社	707	2.31
株式会社大創産業	650	2.13

※所有株式比率は自己株式を控除して計算しております。

■所有者別株式数分布状況

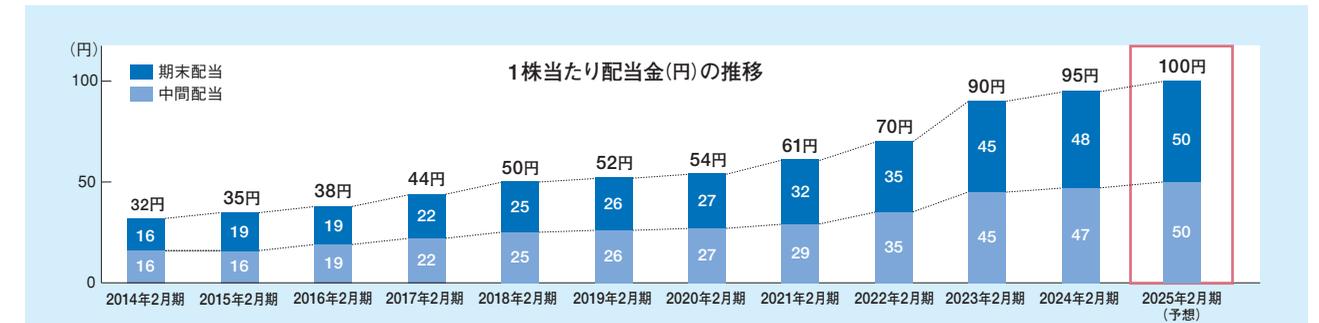


■株主総数・発行済株式総数推移表



当社は、株主の皆様に対する利益の還元を経営上の重要課題の一つとして位置づけ、業績の見通し、事業活動への投資、財務健全性などを総合的に判断しながら、長期にわたって安定した配当を実施することを基本方針としております。この方針のもと、第48期の配当につきましては、中間配当を3円増配の50円、期末配当を2円増配の50円と予定しており、通期の配当は前期実績より5円増配の100円を予定しております。これにより、11期連続の増配となる見込みです。

	第46期(2023年2月期)			第47期(2024年2月期)			第48期(2025年2月期)(予想)		
	中間	期末	通期	中間	期末	通期	中間(予)	期末(予)	通期(予)
1株当たり配当金	45円	45円	90円	47円	48円	95円	50円	50円	100円



株主優待制度

毎期末(2月末)現在、当社単元株式を保有いただいております株主の皆様へ、株主優待制度を実施しております。株主様の保有株式数に応じて、当社の商品券を贈呈しております。(期末配当金計算書・期末配当金領収証送付の際に同封いたします。) 2021年2月期における株主様への贈呈分より、以下の通り長期保有株主様に対する拡充制度を導入しております。なお、中間期(8月末)は優待制度を実施しておりませんので、ご了承ください。

保有株式数	商品券枚数	3年以上継続保有 ^(※)	
100株以上 300株未満	100株につき 1,000円分を1枚 (10枚上限)	100株以上 300株未満	加算なし
300株以上 1,000株未満		300株以上 1,000株未満	1枚加算
1,000株以上		1,000株以上	3枚加算

※3年以上継続保有とは、同一株主番号で2月末及び8月末を基準日とし単元株数(100株)以上を連続7回以上継続保有いただいている株主様のことといたします。拡充制度の対象となるのは、保有株式数が300株以上の株主様でございます。

【商品券ご利用の際のご注意】

- ・ご利用可能店舗は、ホームセンターコーナン、コーナンPRO、CAMP DEPOT、ビーパートザン及びビーバープロです。
- ・当社常設の自動販売機等、一部取扱できない商品もございます。
- ・商品券に有効期限はございません。
- ・2023年1月より、額面以上のご利用に限らせて頂きます。



株価・出来高の推移



当社は、SDGsにかかる重要課題について、5項目の重要課題グループと17項目の重要課題を特定しサステナビリティへの取組みを推進しております。

重要課題グループ	重要課題	主な取り組み内容	関連するSDGs
1. 住まいと暮らしの豊かさへの貢献	1) 適正価格、適正品質、豊富な品揃えにより、お客様の豊かな生活を実現 2) お客様の利便性を追求した商品・サービスの提供 3) 多様な業態により日常・余暇・災害時など、お客様の暮らしをサポート	・省資源を意識したPB商品の新規開発 ・PB商品の他社への供給拡大 ・都市型店舗やハイブリッド店舗の出店	3 持続可能な消費と生産、9 産業と資源の循環、11 住み続けられるまちづくり
2. 環境に配慮した事業の推進	4) プライベートブランド商品における省資源の推進 5) 省エネを通じたCO ₂ 排出量の削減による脱炭素社会への貢献 6) 資源リサイクルを通じた廃棄物の削減による循環型社会への貢献 7) 環境保全活動を通じた自然共生社会への貢献	・森林保全活動「DIYの森」 ・自家消費型太陽光発電設備の導入 ・廃プラスチックやダンボールの循環型リサイクル ・水素製造・利活用調査プロジェクトへの協力 ・EV（電気自動車）用急速充電器の設置 ・ダブル連結トラック運用による環境負荷低減	7 気候変動に具体的な対策を、11 住み続けられるまちづくりを、12 持続可能な消費と生産、13 気候変動に具体的な対策を、14 海の豊かさを守ろう、15 陸の豊かさも守ろう
3. 地域社会への貢献	8) 災害時における物資の供給及び避難場所の提供を通じた各自治体との連携強化 9) 様々なイベントや活動を通じた地域創生への貢献 10) グローバルな店舗網の拡充と雇用の創出	・大阪府、堺市の教育ゆめ基金への寄付（2010年度より継続実施） ・自治体との災害協定 ・自治体の防災イベントや防災訓練への参加 ・ベトナム、カンボジアへの出店	3 持続可能な消費と生産、4 質の高い教育をみんなに、10 人や国を超えてつながろう、11 住み続けられるまちづくりを、13 気候変動に具体的な対策を
4. 働きがいのある職場環境の構築とダイバーシティの推進	11) 働く人々の多様性や個性を尊重した能力開発とキャリア形成の支援 12) 誰もが働きやすいと実感できる職場づくりとコミュニケーションの充実 13) 国内外グループ会社間の人材交流を通じた多様なノウハウの蓄積	・「健康経営優良法人2024」認定 ・新人事制度の導入 ・「DBJ 健康経営格付」取得 ・ジェンダーフリーを意識した「身だしなみ基準」の整理	3 持続可能な消費と生産、5 ジェンダー平等をすすめる、8 働きがいも経済成長も、10 人や国を超えてつながろう
5. コーポレート・ガバナンスの強化	14) 経営の透明性をより高めるための社内風土づくりと管理体制の強化 15) 様々なステークホルダーの権利や立場を尊重した対話と共創 16) サプライチェーンにおける公平公正な取引 17) コンプライアンスの遵守	・指名・報酬委員会の設置（議長及び過半数が社外取締役） ・取締役の1/3以上が社外取締役（社内取締役8名、社外取締役5名）※2024年2月末時点 ・「パートナーシップ構築宣言」公表	16 公平な取引と市場競争、17 人や国を超えてつながろう



大阪教育ゆめ基金への寄付に対する感謝状贈呈の様子



店舗屋上などへの自家消費型太陽光発電設備の導入（写真は東京都八王子市のぐりーんうーく多摩店）



防災協定締結の推進（写真は京都府との防災協定締結式の様子）

- 1978年度
 - ・コーナン商事株式会社設立
 - ・近畿圏のホームセンターの草分けとして第1号店「泉北店」を堺市に開店
- 1986年度
 - ・日本DIY協会に加盟
- 1996年度
 - ・大阪証券取引所第二部に上場
- 2000年度
 - ・海外商品直輸入を開始
 - ・「コーナンPRO」1号店を東淀川菅原店に別館併設
 - ・大阪証券取引所第一部に上場
- 2001年度
 - ・東京証券取引所第一部に上場
- 2003年度
 - ・関東に初出店（「保土ヶ谷星川店」、「本羽田萩中店」）
 - ・Web-shopサイト「コーナneeショップ」営業開始
- 2012年度
 - ・関東にPROを初出店（「PRO港北インター店」）
- 2013年度
 - ・東北にHCを初出店（「あすと長町店」）
- 2015年度
 - ・足田 直太郎が代表取締役社長に就任
 - ・中期経営計画を策定
 - ・消費税免税サービスを開始（「ハーバーランド店」）
- 2016年度
 - ・海外に初出店（「コーナンベトナム ビンタン店」）
- 2017年度
 - ・株式会社ビーパートザンを子会社化
 - ・法人企業様向け「コーナンコーポレートカード」運用開始
- 2018年度
 - ・創業40周年を迎える
 - ・第2次中期経営計画を策定
 - ・株式会社ホームインブループメントひろせと資本業務提携
- 2019年度
 - ・「コーナンPay」運用開始
 - ・「楽天ポイントカード」を導入
 - ・長期ビジョン「New Stage 2025」を策定
 - ・株式会社建デボを子会社化
 - ・神奈川県川崎市の「川崎ベイ流通センター」稼働開始
 - ・ドイツ株式会社のホームセンター事業及びリフォーム事業を承継
- 2020年度
 - ・本社を新大阪に移転
 - ・「CAMP DEPOT」第1号店オープン
- 2021年度
 - ・第3次中期経営計画を策定
 - ・コーナングループ500店舗を達成
 - ・カンボジア王国に子会社設立
- 2022年度
 - ・新市場区分「プライム市場」へ移行
 - ・カンボジア王国に初出店（コーナンカンボジア「センソックシティ店」）
 - ・全額出資子会社「コーナンビジネスイノベーション株式会社」設立
- 2023年度
 - ・株式会社ビーパートザンを合併
 - ・株式会社ホームインブループメントひろせを子会社化
- 2024年度
 - ・コーナングループ600店舗を達成



会社概要

商号	コーナン商事株式会社 (英訳名 KOHNAN SHOJI CO.,LTD.)
本店	大阪府堺市西区鳳東町4丁401番地1
本社事務取扱場所	大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号 TEL (06) 6397-1621 (代)
設立年月日	1978年9月20日
資本金	176億58百万円
事業内容	ホームセンター事業、建築職人向け小売業 および会員制建築資材卸売業
主な取引銀行	みずほ銀行、三井住友銀行、紀陽銀行、 三井住友信託銀行、三菱UFJ銀行
役員	代表取締役社長 疋田 直太郎 常務取締役上席執行役員 加藤 高明 常務取締役上席執行役員 成田 幸夫 取締役上席執行役員 窪山 満 取締役上席執行役員 小松 和城 取締役上席執行役員 浦田 俊一 社外取締役 田端 晃 社外取締役 太田垣 啓一 社外取締役 片山 博臣 社外取締役 山中 千佳 社外取締役 山中 諄 常勤監査役 野村 明弘 常勤監査役 田上 計美 社外監査役 小倉 健之亮 社外監査役 藤本 光二 社外監査役 松川 奈央

(2024年5月30日現在)

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月開催
基準日	
定時株主総会	毎年2月末日
期末配当金	毎年2月末日
中間配当金	毎年8月31日
単元株式数	100株
株主名簿管理人 および特別口座 の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00 ~ 17:00 (土日休日を除く)
(インターネット ホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/ procedure/agency/

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社
ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご
連絡ください。

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用さ
れていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住
友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設してお
ります。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出
は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 電子公告により行う。但し、やむを得ない事由
が生じたときは、日本経済新聞に掲載する。

上場金融商品取引所 東京証券取引所プライム市場

ホームページ

当社ホームページでは、決算短信をはじめ、月次売上
動向やニュースリリース等のIR情報を掲載しております。

<https://www.hc-kohnan.com/>

お問い合わせ先

コーナン商事株式会社 | IR広報室

〒532-0004 大阪府大阪市淀川区西宮原2丁目2番17号

TEL. (06) 6397-1622 (ダイヤルイン)

E-mail IR@hc-kohnan.co.jp

コーナンアプリ

無料でダウンロードでき、簡単な操作でチラシや
お得な情報の閲覧はもちろん、店舗検索や、ネットでの
商品注文もご利用いただけます。2022年6月のアプリ
リニューアルにより、更に便利になりました。

詳しくはこちらを▶
ご覧下さい



※アプリご使用時の通信料
はお客様の負担となります。